



小動物用X線CT

(Aloka Latheta LCT-2000)

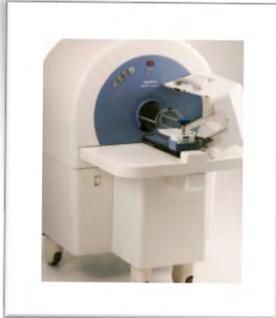
特徴

- 操作は簡単
 - ▷ 「サンプルの設置から画像取得まで」、数分の操作でOK!
 - ▷ 「脂肪」「骨」「脳」などの組織別プリセットを選ぶだけ。

ユーザーの声



設定画面は一つだけで、操作項目も少ない。かなり簡単に操作できるのが良い。(歯 助教)
はじめは不安だったが、一度習うだけで、十分使えるようになった(と思う)。(医 大学院生)



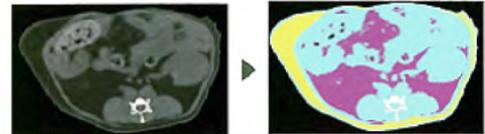
- 多様な使い方
 - ▷ 3D形態計測や定量計測が可能。
 - ▷ 「分解能優先」or 「コントラスト優先」の選択可。
※ピクセル分解能は Max 24 μ m.
 - ▷ 上級ユーザーなら、撮影パラメーターの設定も可能。
 - ▷ 造影剤の利用もできます。

- 定量解析オプション ▶ 知りたい物理量を自動計測。(下記の応用例参照)

応用例

内臓脂肪/皮下脂肪の自動判別

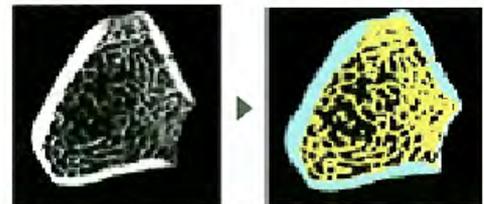
皮下脂肪、内臓脂肪、筋肉を自動判別し、それぞれの脂肪量、平均CT値、脂肪率を算出。



皮下脂肪、内臓脂肪、筋肉の自動認識

骨計測

骨面積、骨体積に加え、骨密度を含む
最大 28種類の力学的パラメーターの自動算出が可能。
(骨量, 塩量, 皮質骨圧, 断面二次極モーメント etc)



皮質骨と海綿骨の自動認識

利用までの3つの手順

- step1) 動物実験施設と同5Fのin vivoイメージング解析室への入室申請。→動物資源研究部門へ 詳細は同部門HP参照。
- step2) 機器使用講習会を受講 (H25年度は4月と9月の二回)
- step3) 研究支援ネットワークシステムからの予約で24H 使用OK!

○機器設置場所: 動物実験施設 5F in vivoイメージング解析室(左図)
(EV降りて左の部屋。※要カードキー登録)

○利用料金: 2,500 円 / 時間

その他の注意事項

- 年度途中での臨時講習会は行いません。測定を計画しているが、利用登録のない研究室については、4月か9月の講習会に、少なくとも代表者一名が必ず参加下さい。
- 講習会までに、動物実験施設ならびに同5F in vivoイメージング解析室への入室申請を行い、入室許可を得ておいて下さい。(注: 動物実験講習会を未受講の方が入室許可を得るには、4/10, 12, 18に予定されている動物実験講習会への参加が必要です→動物資源研究部門HP参照)。
- 動物実験施設の利用にあたっては動物実験委員会の定める規程に従って下さい。
- 動物実験ならびに遺伝子組み換え実験に該当する場合、研究計画の申請/承認が必要です。→各委員会へ。



問合せ先: 総合研究支援センター バイオイメージング研究部門 内線: 5567